

診療科	血液内科	管理番号	
レジメン名称	E-Pd療法(3コース目以降)		
対象疾患・ステージ・適応外の有無等	再発難治性多発性骨髄腫		
本治療の位置づけ	再発難治性多発性骨髄腫に対する2nd line以降の治療である。少なくとも1つの標準的な治療が無効又は治療後に再発した患者を対象とする。一般的にはレナリドミド抵抗性の患者あるいはボルテゾミブ使用後の患者で腎機能障害等でレナリドミドが使用しづらい患者が対象となる。frailな患者、高齢患者にも使用しやすいと考える。		

投与順	薬剤	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール																			
					1日目	8日目	15日目	22日目	__日目	__日目	__週目	__週目												
Rp1	デキサメタゾン	※ <sup>1</sup> 28mg	※2	経口	●																			
	デキサメタゾン	※ <sup>3</sup> 40mg	※2	経口		●	●	●																
Rp2	デキサメタゾン	※ <sup>4</sup> 6.6mg	15分	点滴静注	●																			
	生理食塩液	50mL																						
Rp3	ファモチジン注	20mg	15分	点滴静注	●																			
	生理食塩液	50mL																						
Rp4	生理食塩液	100mL	30分	点滴静注	●																			
Rp6	エロツズマブ	20mg/kg	※7	点滴静注	●																			
	注射用水	※5																						
	生理食塩液	※6																						
Rp7	ボマリドミド	4mg		経口	1~21日目に服用後、7日間休薬																			
※1 75歳を超える場合は8mgとする。 ※2 エロツズマブ投与の3~24時間前に内服する。 ※3 75歳を超える場合は20mgとする。 ※4 使用根拠となる臨床試験(以下、CA204125試験)では8mgであるが、当院では6.6mgの投与とする。 ※5 エロツズマブ300mg注は1Vを13mLで、400mg注は1Vを17mLで溶解する。 ※6 体重50kg未満…150mL、50~90kg…250mL、90kg超…350mL ※7																								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">投与時期</th> <th colspan="2">投与速度 (mL/分)</th> </tr> <tr> <th>投与開始 0~30分</th> <th>投与開始 30分以降</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1回目投与</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>2回目投与以降</td> <td colspan="2">5</td> </tr> </tbody> </table>														投与時期	投与速度 (mL/分)		投与開始 0~30分	投与開始 30分以降	1回目投与	3	4	2回目投与以降	5	
投与時期	投与速度 (mL/分)																							
	投与開始 0~30分	投与開始 30分以降																						
1回目投与	3	4																						
2回目投与以降	5																							
1サイクル期間	28日間																							
(併用薬)プレ Medikation	エロツズマブ投与の45~90分前に、ジフェンヒドラミン50mg及びアセトアミノフェン400mgを内服する。																							